

【第9回】講義概要紹介 12月10日(火)

講師

松浦 英樹 (まつうら ひでき)

松浦産業株式会社 取締役副社長

【略歴】

昭和47年	善通寺市出身
平成6年	立教大学経済学部卒業
平成8年	松浦産業株式会社入社
平成25年	同 副社長就任

【講師紹介】

立教大学経済学部経営学科卒。
うどん好きで全国のうどん店巡りが趣味。
信条「誰と出会えるかで人生は変わる」。
娘2人の父親。



MATSUURA SANGYO

【松浦産業株式会社について】

1932年香川県善通寺市で創業。「～私たちは幸せを運んでいる～」を経営理念に、荷造り紐、紙袋の把手、成型品、企業販促等、商品ラインナップを広げ、今年で92年目を迎えました。国内の紙袋の把手のシェアは、約60%。

最近では、初のクラウドファンディング、「とって」屋さんが作った「とって」おきのうどん鉢が注目を集めメディア等に取り上げられています。

講義概要

～私たちは、幸せを運んでいる～ 松浦産業の弱者の戦略とは

次の内容について講義する予定です。

- 松浦産業を取り巻く外部環境と商品開発
4重苦(コロナ・脱プラ・紙袋の有料化・原材料の高騰)
4つのシンカ(事業を深化・伸化・進化・新化させる)
- 松浦産業の弱者の戦略
補助金の獲得・プレスリリース・特許・ネーミング
具体例…「来るなら濃いピンクテープ」
“「とって」屋さんが作った「とって」おきのうどん鉢”
- グループディスカッション
「こんなプラスチック製品が欲しい(仮称)」

